

第 33 回新構造・機能制御と傾斜機能材料シンポジウム (FGMs-2024) のご案内

傾斜機能材料 (Functionally Graded Materials: FGMs) は、我が国で発明されたコンセプトであり、厚みの異なる刀身を熱した状態から急冷して鍛えることにより、嶺から刃先に向かうにつれて徐々に硬い組織に変化させることにより作られる日本刀に古くから使われております。現在では構造用材料だけでなく、光学的・電気的特性を傾斜させることにより、より機能性を持たせた材料の研究開発が行われています。今回のシンポジウムは、同じく長い歴史を持つ愛媛県の道後温泉での開催となります。

本シンポジウムでは材料の構造や組成などの傾斜化に基づく新機能発現を目指した基礎研究および実用化開発に関する研究に加えて、新しい規則的構造制御と機能発現に関する講演を幅広い分野から募集いたします。また、若手研究者の意識向上と育成のため、35 歳以下の発表者を対象に FGMs 奨励賞の審査選考と表彰を企画しております。皆様のご講演お申し込みとご参加をお待ち致しております。

FGMs 研究会では、研究会会員のみならず FGMs に興味を持たれるすべての方が最新の FGMs 研究を知ることができるよう FGMs の専門学術雑誌として、「Journal of Functionally Graded Materials」を発行しています。傾斜機能材料研究会が主催する国際会議および国内シンポジウムで本原稿の研究内容に関連して口頭発表されている場合は、投稿料の大幅割引があります。

講演・参加募集

日時： 2024 年 12 月 11 日 (水) 午後開始 ～ 12 月 12 日 (木) 夕方終了予定

場所： 愛媛県民文化会館別館 (愛媛県松山市道後町 2 丁目 9-14)

主催： 傾斜機能材料研究会

共 催 (五十音順：予定)

航空宇宙技術振興財団 (JAST)、物質・材料研究機構 (NIMS)

協 賛 (五十音順)

応用物理学会、日本機械学会、日本金属学会、日本材料学会、日本セラミックス協会、日本鉄鋼協会、粉体粉末冶金協会、日本熱電学会、表面技術協会

発表： 講演発表 (質疑含み 20 分)、要旨集オンライン配布

表彰： FGMs 奨励賞、対象は若手研究者・学生 (2025 年 3 月 31 日現在 35 歳以下)

参加費： 研究会員および協賛学会員：7,000 円、会員外：一般 10,000 円／学生 3,000 円、当日支払受付

昼食： 12/11 の初日の講演は、午後開始予定です。
12/12 の二日目は、すこし長めのお昼休みの予定です。
近くの松山城・道後温泉周辺に、いろいろお食事処があります。

懇親会： 日時：2024年12月11日（水）講演会1日目終了後
会場：愛媛県民文化会館内レストラン TSUNAGU
費用：一般5,000円、学生1,500円（予定）
*参加人数の把握に必要ですので事前登録へのご協力をお願い申し上げます。

交通手段： 最寄り駅は、伊予鉄道城南線「南町」駅となります。
・JR松山駅から伊予鉄市内電車で、約21分。
・伊予鉄松山市駅から伊予鉄市内電車で、約17分。
・伊予鉄道後温泉駅から伊予鉄市内電車で、約3分。

松山空港からは、

・松山空港→（伊予鉄バス）→「JR松山駅」（約22分）
「松山市駅」（約32分）
「道後温泉駅」（約50分）

・松山空港→（リムジンバス）→「JR松山駅」（約15分）
「松山市駅」（約25分）
「道後温泉駅」（約40分）

締切： 発表申込・要旨原稿・事前登録：2024年10月11日（金）21日（月）まで延長
*所定様式をダウンロードし、必要事項を記入の上で傾斜機能材料シンポジウム事務局専用メールアドレス（fgms@zaiko.kyushu-u.ac.jp）に必要書類を添付して事務局宛に送信ください。

詳細： 傾斜機能材料研究会ホームページ：<http://www.fgms.net/>

問合せ先： 傾斜機能材料シンポジウム事務局担当：
有田 誠（ありた まこと）
〒819-0395 福岡市西区元岡744
九州大学大学院工学研究院材料工学部門
TEL:092-802-2988（直通）
E-mail: fgms@zaiko.kyushu-u.ac.jp
（傾斜機能材料シンポジウム事務局専用メール）